



# 出雲小だより夏休み号

令和 4年 7月 20日  
大田区立出雲小学校  
校長 関 真理子

- ① いつでも、どこでも、チャレンジする子
- ② ずっと、なかよし、やさしい子
- ③ もりもり、わくわく、きたえる子

学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>  
住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号  
電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543

## 一生懸命に楽しんでする夏

校長 関 真理子

いよいよ、21日(木)より、夏季休業日が始まります。1学期間、学校の教育活動を支えていただき、感謝申し上げます。明日からの夏休みを御家庭では、どのように過ごそうと計画してしますか。ぜひ、学校では、味わえないことに挑むことができる夏休みにしてください。東京都では、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しています。今後も、熱中症予防に気を付け、消毒、換気、3密を回避等の感染対策を継続してください。

さて、メジャーリーグで新たな歴史を刻む大谷翔平選手についての話をします。常に進化し続ける大谷選手は、二刀流として前代未聞の挑戦を続けています。なぜ、そのようなことをし続けることができるのでしょうか。

2018年11月ごろ、大谷選手は、剛速球を生み出してきた右腕手首付近の腱を切除して、右肘に移植して靭帯修復をする手術を終え、その後、過酷なりハビリを続けました。右肘は、15cmもの傷跡が残り、少しずつリハビリを繰り返していました。ボールを投げられない、バットを振ることもできないときには、筋力トレーニングや体幹を鍛えるトレーニングを行っていたそうです。バットを持たないまま打席に立ち、ボールを目で追うトラッキング練習を行い、きっと少しでも実践感覚を磨きたいという思いがあったのでしょうか。自らできることを見つけて試行錯誤し、すぐにでも復帰した時に即戦力として出場につなげたいという思いもあったからなのではないのでしょうか。大谷選手は、厳しい練習管理のもとで、球数、距離、力の入れ具合まで細かく制限されていました。この苦境を乗り越えることを楽しむ姿勢や気持ちは、どこから来るものなのかをさかのぼると、それは、少年時代から変わらず持ち続けている、「野球がうまくなりたい」という思いからでした。

小学生の時に、親子で交わした交換ノートがありました。大谷選手のお父さんは、そのノートで息子の成長につなげようとしていました。試合のたびに、大谷選手は反省をノートに書きこんだそうです。

「わかったこと:ピッチングでコントロールが悪かったことがだめで、2点取られたことです。」

「よかったこと:声がいつもより出せていたところ」

すると、大谷選手のお父さんからは、いつも伝えられた言葉がありました。それが以下の言葉。

- 一生懸命元気に声を出す
- 一生懸命キャッチボールをする
- 一生懸命走る

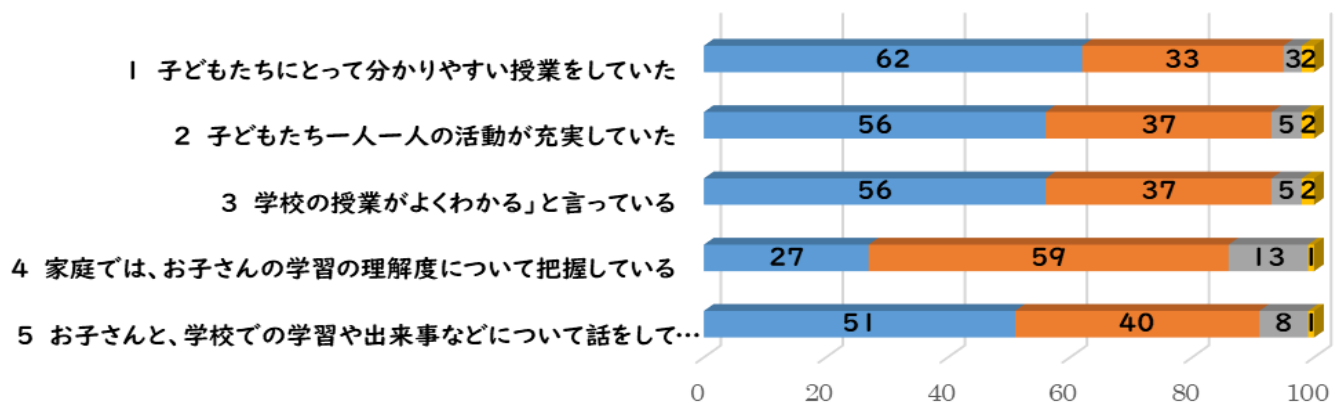
3つのポイントをしっかりやる。本当にしっかり一生懸命やれば、必ず、よいことがある。

と記されていました。誰にでもできることを中心に、地道にやれば、成長につながっていくことを信じて書き続けたそうです。プレーの内容よりも、野球に対する姿勢を大切に考えた大谷選手のお父さんは、基本の練習であるベースランニングを全力で走っていなかった大谷選手に、「寝る前、頭の中で考えろ。」と、厳しく正しました。そして、メジャーリーグの舞台でも、大谷選手は、常に、「一生懸命」であり、常に、全力で、少年時代と同様にグラウンドで見せる姿は、楽しみながら取り組んでいました。楽しむことは、成功への近道であり、どんな時でも、次に向けて気持ちを切り替えることができるのです。

今、大谷選手の活躍振りからは、「苦しい時でも試行錯誤しながら、工夫して楽しむこと」、「一生懸命に続けて取り組むこと」は、とても大事なこととして、改めて学ぶことができました。きっと、野球だけではなく、いろいろなことに生かしていくことができる方法であると思います。ぜひ、御家庭で、お子さんと語り合いながら、この夏だからこそできることや、一緒に続けて取り組めること、一生懸命に夢中になれることなどは何かを探し、継続して試行錯誤する夏休みをお過ごしください。2学期の子どもたちの姿を楽しみにしています。

1学期学校公開保護者アンケートのまとめを以下に掲載しました。いただいた御意見等は、今後の教育活動へ生かしてまいります。引き続き、御理解と御協力をお願いいたします。

### 1学期学校公開アンケート学校全体のまとめ(%)



## お知らせ

副校長 小林 正明

保護者の皆様および地域の皆様、1学期間、本校の教育活動に御理解と御協力をいただきまして誠にありがとうございました。今年度も新型コロナウイルス感染症の感染防止を徹底し、学習活動や行事を行ってまいりました。1年生の入学当初の下校見守りや、お話し会、家庭科・水泳ボランティアなどでも本校を支えていただき、ありがとうございました。また、1学期学校公開も縮小した形でしたが、開催することができました。これも保護者、地域の皆様の御協力のお陰です。明日から長い夏休みに入りますが、しばらくの間、家庭、地域の皆様に子どもたちの見守りをお願いすることになります。また2学期に子どもたちの元気な姿が学校に戻り、再会できることを楽しみにしています。どうぞ、健康管理を含め、御協力をお願いいたします。

### ○親子の宿題

#### 「夏休みだ！ 親子でチャレンジ 五・七・五」のお願い

先日の保護者会でもお知らせしましたとおり、今年度も夏休みは、親子で俳句や川柳に取り組んでいくことをお願いいたします。保護者の皆様にもお子さんと一緒に取り組んでいただくことで、子どもたちの意欲付けにもつなげたいと考えています。俳句でも川柳でも構いません。気軽な気持ちで、親子で楽しみながら取り組んでいただけたら幸いです。何卒、御協力をお願いいたします。詳しくは先日、配布しました別紙を御参照ください。

### ○個人面談（1～3学年）・三者面談（4～6学年）

各学級担任より面談日程のお便りを配布しておりますが、注意事項等よくお読みいただき、御来校ください。また、問診票（お子さんは健康観察カード）を必ずお持ちください。学習や生活について振り返り、夏休みの復習等に役立てていただきますよう、お願いいたします。

### ○夏季水泳指導

今年度の夏季休業中の水泳指導は、昨年と同様、短期間で実施いたします。通常の授業時と同様に、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じて、学級ごとに実施します。子どもたちの健康・安全を第一に考えて、水に慣れることを重点として行ってまいります。詳しくは学年便り等を御参照ください。

### ○全校登校日

- ・日時 8月26日（金）  
午前9時～10時（開門8時50分）
- ・場所 各教室
- ・持ち物・・・詳しくは学年便りで確認していただきたいのですが、基本的には、夏休みの宿題（提出できるものがあれば）、手さげ、筆箱、下敷き、うわばき、健康観察カード、ハンカチ、ティッシュ、連絡帳、防犯ブザーなどになります。
- ・当日の急な欠席の場合は、新型コロナウイルス感染症予防のため学校へ電話で連絡をしてください。

### ○防災・防犯を考える夏休みにしましょう。

- ・今年度から東京防災ノートがデジタル化されました。タブレット端末のGoogleCLASSroomへURLを添付しました。そこから内容を確認し、地震や大雨などの様々な災害が起きた場合のとるべき行動を各家庭、親子で話し合い、いざという時の約束や集まる場所などを決めておきましょう。
- ・不審者に気を付け、危ないと思ったら、大きな声を出して助けを呼んだり、「防犯ブザー」を鳴らしたりして身を守りましょう。（危険な目にあったら、すぐに110番通報）
- ・知らない人に物をもらったり、ついて行ったりしないようにしましょう。（人通りの少ない道を避ける。）

## 8月行事予定

※今後の感染状況により、変更になる場合があります。

日にち	曜日	内 容	
1	月	わくわく⑥ 夏季水泳指導1年	
2	火	わくわく⑦	
3	水	わくわく⑧	
4	木		
5	金	学校閉庁日	
6	土	★緊急時、事故や困りごと等、また、長期の病気の際には学校にも連絡をお願いします。なお、8月5日（金）～8月16日（火）は学校閉庁日です。この期間は、9時から3時まで、学校の電話はつながりますが、教員不在のため、細やかな対応はできません。児童に係る事件・事故等で急を要する場合は、8月17日（水）以降に電話をするか、休日や時間外の時と同様、大田区役所夜間・休日窓口へ連絡してください。 大田区役所夜間・休日窓口 TEL：5744-1112 蒲田警察署 生活安全課少年係 TEL：3731-0110	
7	日		
8	月		
9	火		
10	水		
11	木		山の日
12	金		
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金	全校児童登校日	
27	土	おやじの会「泊まれない花火会」 18:00～	
28	日		
29	月		
30	火		
31	水	夏季休業日終	

### <9月1日（木）の予定>

・通常登校になります。持ち物や時間割等は学年だよりで確認していただきますようお願いいたします。

・1・2年生のみ引き渡し訓練を実施します。また訓練について8月26日（金）以降に動画の配信を行います。親子で御覧いただいた後、まなびポケットに「見た」と、御記入ください。